

令和元年度 東成瀬村商工会戦略・施策・事業評価結果の概要

東成瀬村商工会では、10年先のあるべき姿と商工会活動を具体化するための5年間の取組計画である「商工会創生プラン」のもと、「事業者へチャンスをつなぐ商工会」をスローガンとしたアクションプログラムを実行しています。

本年度、このアクションプログラムの推進状況を点検するため、全国初の評価制度を導入し、前年度の実績を対象に評価を実施しました。その中から「戦略」、「施策（重点推進施策）」、「事業（重点推進施策を構成する事業）」の評価結果を公表します。



1 評価の実施

評価は、アクションプログラムの体系を成している5つの戦略、8の施策、19の事業を対象に、推進状況の把握や課題を抽出し、進行管理や効果的な推進のため「商工会創生プランに係る戦略・施策・事業評価の実施要領(概要版)」に基づき、数値目標の達成度や必要性・有効性・効率性の観点から一定の基準に照らして、自ら毎年度実施します。また、評価結果については役員で構成される評価委員会を設置し、自己評価の客観性を確保することとしています。

こうした取組を通じて、改善点を今後の活動に反映させ、社会経済情勢の変化等に応じて緊急度が高く迅速性が求められる取組は計画に関わらず実施するなど、常に見直しと改善を行いながら、アクションプログラムの着実な推進と事業者サービスの一層の拡充につなげていきます。

2 評価結果の概要

■ 評価結果

戦略・施策・事業評価結果は次のとおりです。アクションプログラム全体としては一部未達成となっている取組はあるものの、大きな成果につながっているものもあり、今後、各課題を検証・見直しした上で、さらに積極的に取り組んでいきます。

戦略評価：5戦略

A(順調) 0戦略

B(概ね順調) 0戦略

C(一部未達成) 5戦略

戦略は一部未達成のものが多く、C評価が多くなりました。今後は、小規模商工会の特性を更に活かした事業推進目標を評価に反映させ、今後適正な評価になるよう目標設定のあり方や制度の見直しを行います。

施策評価：8施策

A(順調) 1施策

B(概ね順調) 2施策

C(一部未達成) 5施策

8の施策は、A評価とB評価を合わせて約37.5%となり、概ね計画通りに進んでいます。小規模商工会の強みを活かし、特に施策1～3のICTによる情報発信体制の構築や事業承継・創業・新分野進出の推進を強化しました。今後は、施策1～3をさらに向上させ、C評価分野の改善を図ります。

事業評価：19事業

A(順調) 7事業

B(概ね順調) 5事業

C(見直しが必要) 7事業

金融機関が無い地域ということもあり口座振替化は、推進しにくい地域である中で「労働保険料の100%口座振替化」事業は、100%を達成しました。また、その他集金業務の段階的口座振替体制の確立も職員一丸となって巡回で理解を得ています。農業者の多い地域でもあるため農業者への6次産業化支援もニーズがありA評価となりました。小規模商工会の特性を活かし「事業者の携帯端末への一斉メール配信体制の構築」事業も年36回(月3回)を達成しました。

■ 評価結果の活用

評価結果は、アクションプログラム全体の方向性や今後の展開を検証する材料や推進方策に反映させるほか、次年度事業の企画・立案や次期商工会創生プランの東成瀬村商工会アクションプログラム策定等に活用します。